

経営発達支援計画

2022年度(令和4年度)四半期ごとの  
地域内景況感調査報告書

第一回(4月～6月)調査

令和4年8月

笠置町商工会

# 目次

---

第1章 調査概要 .....	p2
1.1 アンケート調査の目的	
1.2 アンケート調査の概要	
1.3 アンケート調査の項目	
第2章 調査集計結果 .....	p3～p6
2.1 コロナ前及び昨年と比べた「売上(雑収入を除く)」について	
2.2 コロナ前及び昨年と比べた「営業利益(雑収入を除く)」について	
2.3 コロナ前及び昨年と比べた「経常利益(雑収入を含む)」について	
2.4 個々の経営課題について	
第3章 調査結果のまとめ .....	p7
3.1 調査結果のまとめ	
第4章 資料 .....	p8～p9
4.1 アンケート調査票	

# 第1章 調査概要

---

## 1.1 アンケート調査の目的

このアンケート調査は、笠置町商工会が取り組む令和4年度の経営発達支援計画において、地域内の小規模事業者等の経営状況(売上、営業利益、経常利益)が、どのように変化したかの景況感の実態を四半期ごとに把握するためのものであり、地域の経済動向を調査することを目的として実施するものである。

## 1.2 アンケート調査の概要

- ・ 調査対象 笠置町商工会全会員 76 者
- ・ 調査方法 郵送・持参による調査依頼、Web 及び FAX・訪問等による調査回収
- ・ 調査対象期間 令和4年4月～6月
- ・ 回収標本数 25 件 (回収率 32.9%)

## 1.3 アンケート調査の項目

- ・ コロナ前及び昨年と比べた「売上(雑収入を除く)」について
- ・ コロナ前及び昨年と比べた「営業利益」(雑収入を除く)について
- ・ コロナ前及び昨年と比べた「経常利益」(雑収入を含む)について  
コロナ前は、平成31年(2019年)4月～令和1年(2019年)6月までの3ヶ月間とし、  
昨年は、令和3年(2021年)4月～6月の3ヶ月間とする。
- ・ 個々の経営課題について  
ヒト(人材確保、教育、労務管理等)、モノ(IT活用、設備機械、建物等)、  
カネ(資金繰り、借入融資、補助金等)、その他、の大きく4つに分けて

## 第2章 調査集計結果

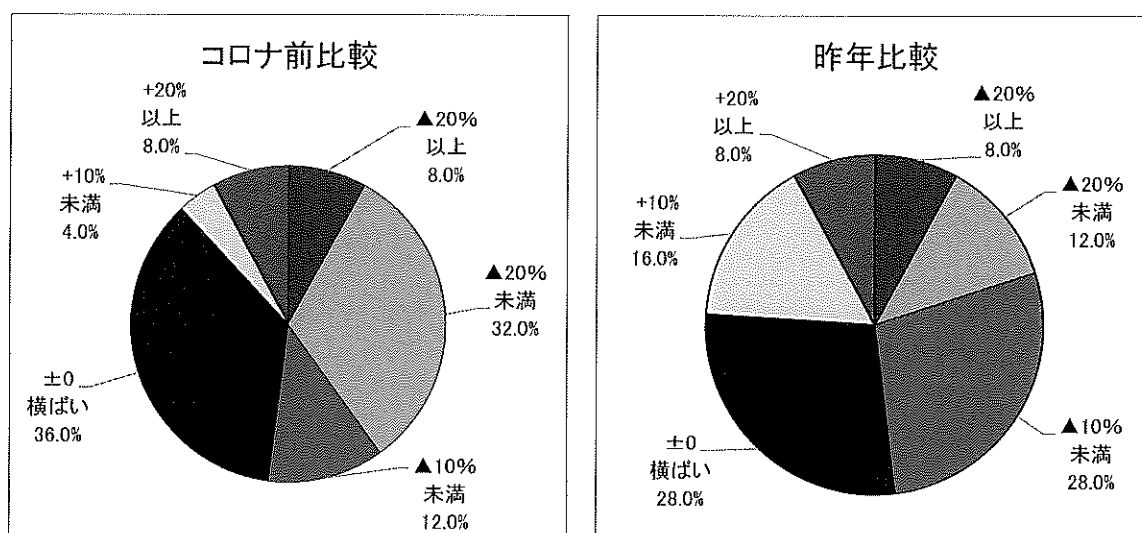
### 2.1 コロナ前及び昨年と比べた「売上(雑収入を除く)」について

#### ① コロナ前の平成31年4月から令和1年6月を±0(ゼロ)とすると?

	▲20%以上	▲20%未満	▲10%未満	±0 ほぼ横ばい	+10%未満	+20%未満	+20%以上
令和4年4月～6月	2	8	3	9	1	0	2

#### ② 昨年の令和3年4月から6月を±0(ゼロ)とすると?

	▲20%以上	▲20%未満	▲10%未満	±0 ほぼ横ばい	+10%未満	+20%未満	+20%以上
令和4年4月～6月	2	3	7	7	4	0	2



まず、今回の地域経済動向(景況感)のアンケート調査では、4月から6月の3ヶ月間(第一四半期)において、コロナ前(令和1年)及び昨年(令和3年)と比べて、今年(令和4年)の「売上(雑収入を除く)」が、どのように変化したかを問うた。

その結果、今年(令和4年)の第一四半期の売上が、コロナ前(令和1年)と比べて、マイナス(▲10%未満～▲20%以上)と回答した事業者が合計13者(52.0%)、プラス(+10%未満～+20%以上)と回答した事業者が合計3者(12.0%)、ほぼ横ばい(±0%)と回答した事業者が9者(36.0%)となった。一方、昨年(令和3年)と比べると、マイナス(▲10%未満～▲20%以上)と回答した事業者が合計12者(48.0%)、プラス(+10%未満～+20%以上)と回答した事業者が合計6者(24.0%)、ほぼ横ばい(±0%)と回答した事業者が7者(28.0%)となっている。これらから、今年の第一四半期は、コロナ前比較より、昨年比較のほうが、▲20%未満や横ばいが減少しており、+10%未満の増加が見られることから、本業の売上確保がやや改善した傾向が伺える。

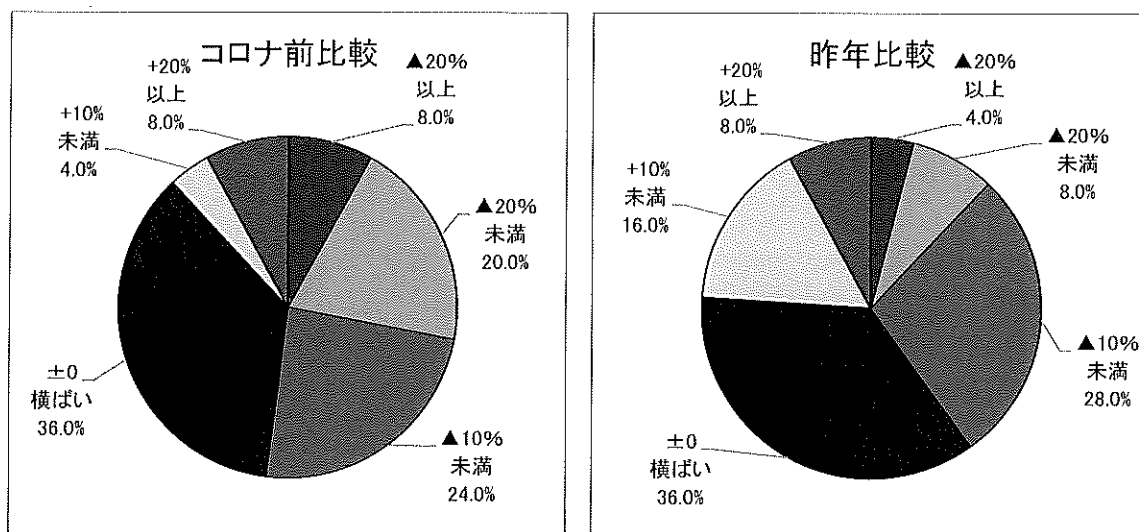
## 2.2 コロナ前及び昨年と比べた「営業利益(雑収入を除く)」について

### ① コロナ前の平成31年4月から令和1年6月を±0(ゼロ)とすると?

	▲20%以上	▲20%未満	▲10%未満	±0 ほぼ横ばい	+10%未満	+20%未満	+20%以上
令和4年4月～6月	2	5	6	9	1	0	2

### ② 昨年の令和3年4月から6月を±0(ゼロ)とすると?

	▲20%以上	▲20%未満	▲10%未満	±0 ほぼ横ばい	+10%未満	+20%未満	+20%以上
令和4年4月～6月	1	2	7	9	4	0	2



次に、4月から6月の3ヶ月間(第一四半期)において、コロナ前(令和1年)及び昨年(令和3年)と比べて、今年(令和4年)の本業での利益を指す「営業利益(雑収入を除く)」が、どのように変化したかを問うた。

その結果、今年(令和4年)の第一四半期の営業利益が、コロナ前(令和1年)と比べて、マイナス(▲10%未満～▲20%以上)と回答した事業者が合計13者(52.0%)、プラス(+10%未満～+20%以上)と回答した事業者が合計3者(12.0%)、ほぼ横ばい(±0%)と回答した事業者が9者(36.0%)となった。一方、昨年(令和3年)と比べると、マイナス(▲10%未満～▲20%以上)と回答した事業者が合計10者(40.0%)、プラス(+10%未満～+20%以上)と回答した事業者が合計6者(24.0%)、ほぼ横ばい(±0%)と回答した事業者が9者(36.0%)となっている。これらから、今年の第一四半期は、コロナ前比較より、昨年比較のほうが、マイナス回答が減少し、プラス回答が増加しており、先述した「売上のやや改善」よりも、営業利益(本業の儲け)の改善の度合いが増している傾向が伺える。

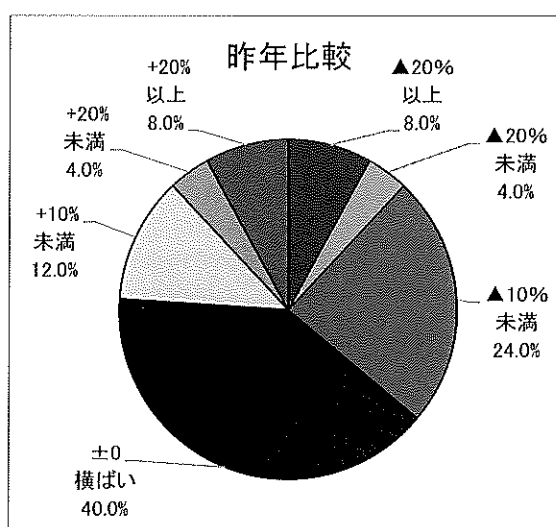
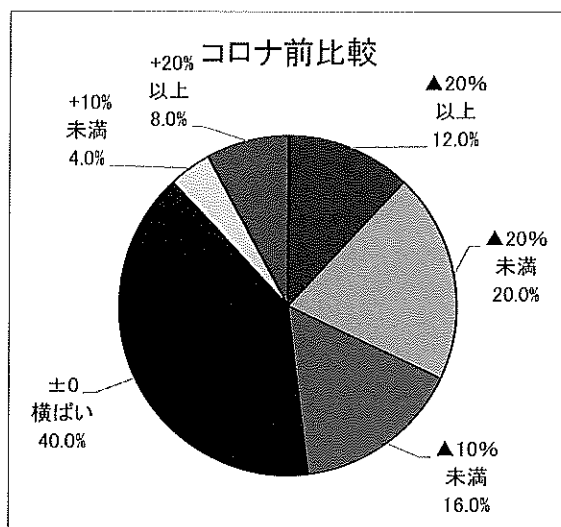
## 2.3 コロナ前及び昨年と比べた「経常利益(雑収入を含む)」について

### ① コロナ前の平成31年4月から令和1年6月を±0(ゼロ)とすると?

	▲20%以上	▲20%未満	▲10%未満	±0 ほぼ横ばい	+10%未満	+20%未満	+20%以上
令和4年4月～6月	3	5	4	10	1	0	2

### ② 昨年の令和3年4月から6月を±0(ゼロ)とすると?

	▲20%以上	▲20%未満	▲10%未満	±0 ほぼ横ばい	+10%未満	+20%未満	+20%以上
令和4年4月～6月	2	1	6	10	3	1	2



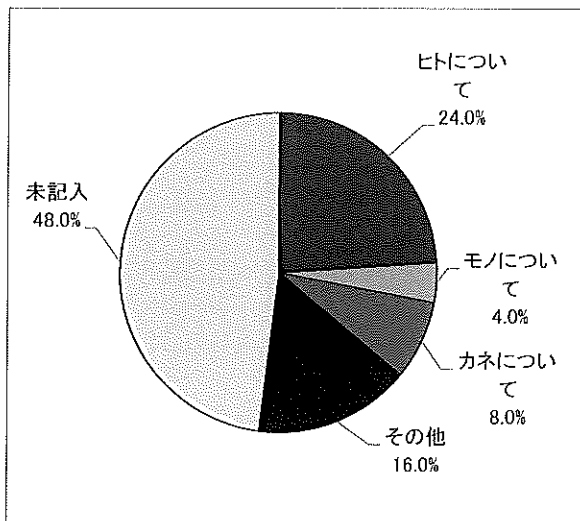
続いて、4月から6月の3ヶ月間(第一四半期)において、コロナ前(令和1年)及び昨年(令和3年)と比べて、今年(令和4年)の本業以外の収入である雑収入等を含めた利益を指す「経常利益(雑収入を含む)」が、どのように変化したかを問うた。

その結果、今年(令和4年)の第一四半期の経常利益が、コロナ前(令和1年)と比べて、マイナス(▲10%未満～▲20%以上)と回答した事業者が合計12者(48.0%)、プラス(+10%未満～+20%以上)と回答した事業者が合計3者(12.0%)、ほぼ横ばい(±0%)と回答した事業者が10者(30.0%)となった。一方、昨年(令和3年)と比べると、マイナス(▲10%未満～▲20%以上)と回答した事業者が合計9者(36.0%)、プラス(+10%未満～+20%以上)と回答した事業者が合計6者(24.0%)、ほぼ横ばい(±0%)と回答した事業者が10者(40.0%)となっている。これらから、今年の第一四半期は、先述した営業利益の改善傾向と同じように、コロナ前比較より、昨年比較のほうが、マイナス回答が減少し、プラス回答が増加しており、経常利益の改善傾向がより表れている。

## 2.4 個々の経営課題について

御社の最も優先される経営課題についてお聞かせください

	ヒトについて	モノについて	カネについて	その他	未記入
令和4年4月～6月	6	1	2	4	12



最後に、各事業者が個々に抱える現状の経営課題について、「ヒト・モノ・カネ」という経営資源を切り口に問うた。

その結果、未記入が半数近くを占めてしまったが、人材確保や教育、労務管理などの「ヒト」に関する回答が多く見られた。なお、本アンケート調査では、この質問に対して、「差し支えなければ、具体的にお聞かせください。」と自由記入欄を設けており、中には、さらに詳細な個々の事業者の課題の記載があったが、本報告書では、この自由回答から特定の事業者が推測される可能性があるため、あえて省略することとする。

## 第3章 調査結果のまとめ

---

### 3-1 調査結果のまとめ

今回(第一回)の四半期ごとの地域経済動向(景況感)のアンケート調査は、地域内の小規模事業者等が、長引く新型コロナウイルス感染症の影響や今般の物価高騰等の外部環境の変化を受けて、経営状況(売上、営業利益、経常利益)がどのように変化したかの景況感の実態と、個々の事業者が抱える経営課題を把握するために実施し、商工会による個者支援に活かすことを目的としたものである。その結果、笠置町商工会全会員(76者)に対し、25者からの回答を得られたが、回収率は32.9%と低く、回収率のアップが今後の課題となった。

#### アンケート調査結果のまとめ

##### ① 「売上」について

コロナ前比較より、昨年比較のほうが、マイナス回答の減少とプラス回答の増加がやや見られ、「やや改善」傾向が伺える。

##### ② 「営業利益」について

コロナ前比較より、昨年比較のほうが、マイナス回答の減少とプラス回答の増加が見られ、「売上のやや改善」傾向よりも、改善度合いが増している。

##### ③ 「経常利益」について

コロナ前比較より、昨年比較のほうが、マイナス回答の減少とプラス回答の増加が見られ、「営業利益の改善」傾向よりも、若干ではあるが、さらに改善度合いが増している。

一昨年と昨年に変化が見られた。具体的には、雑収入を含めた「経常利益」が大きくプラスに転じた事業者が目立ち、支援金や協力金等の公的支援の効果によるものと思われる結果が得られた。

##### ④ 「経常課題」について

多くの回答が得られなかったが、この事業者によって異なる様々な経営課題があることが、改めて認識できた。中でも、人材確保や教育、労務管理などの「ヒト」に関する回答が多い傾向が浮き彫りとなった。

以上の通り、長引く新型コロナウイルス感染症の拡大という大きな外部環境の変化に加え、物価高騰等の新たな外部環境の変化は、地域内事業者の経営にプラス面、マイナス面ともに影響した事業者とあまり影響を受けていない事業者に分かれているものの、コロナ前比較より、昨年比較のほうが、改善の兆しが見え始めている。一方で、個々の事業者が抱える経営課題は、「ヒト」に関することを中心に、個々に異なる様々な課題を抱えている。これら具体的な個々の課題については、商工会による伴走支援によって、その一つ一つを解決へ導くことが求められる。



## 第4章 資料

### 4-1 アンケート調査票 (サイズ:A4)

会員各位	令和4年7月吉日
	笠置町商工会 会長 松井 克夫 (公印省略)
令和4年度四半期ごとの景況感調査(第一回) アンケートのご協力をお願い	
拝啓 盛夏の候、ますますご盛栄のこととお慶び申し上げます。 さて、この度、当会では、経営発達支援計画の一環として、地域の景況感、特に長引く新型コロナウイルス感染症や今般の物価高騰等の外部環境の変化によって、笠置町内の事業者の売上や利益にどういった影響を及ぼしているか等の実態を四半期ごとに把握するため、独自調査をさせていただき、今後の経営支援に役立てたいと存じます。事業者の皆様におかれましては、この大きな外部環境の変化によって、様々な経営環境に影響を及ぼしているものと思われます。つきましては、同封のアンケート用紙にご記入いただき、ご回答を FAX または Web 等にてお願いしたいと存じます。簡単なアンケート内容にしておりますが、誠に勝手ながら7月29日までの期限を設定させていただきます。ご協力のほど、どうぞよろしくお願い申し上げます。	
	敬具
※Web でのご回答は、こちらの QR コードから可能です。 <a href="https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSe8u0Gk3NrS7wMlQ9lzBZiCjXpRwCGgyKheduUDA5qgy5yqMKA/viewform?vc=0&amp;c=0&amp;w=1&amp;fl=0">https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSe8u0Gk3NrS7wMlQ9lzBZiCjXpRwCGgyKheduUDA5qgy5yqMKA/viewform?vc=0&amp;c=0&amp;w=1&amp;fl=0</a>	
	[ご質問やお問合せ窓口] 笠置町商工会 石徳、東 TEL:0743-95-2159 FAX:0743-95-2960 E-mail: <a href="mailto:kasagi-sci@kyoto-fsci.or.jp">kasagi-sci@kyoto-fsci.or.jp</a>

笠置町商工会 令和4年度四半期ごとの景況感調査(第一回)アンケート用紙  
(締切: 7月29日まで / 送信先 FAX: 0743-95-2960)

次の質問について、それぞれ○印でご回答ください。

1. 令和4年4月から6月の3ヶ月の「売上(雑収入を除く)」について

※「売上」は、支援金や給付金などの雑収入を除く、本業での売上と捉えてください。

①コロナ前の平成31年4月から令和1年6月を±0(ゼロ)とすると?

令和4年 4月～6月	▲20% 以上	▲20% 未満	▲10% 未満	±0 ほぼ横ばい	+10% 未満	+20% 未満	+20% 以上
---------------	------------	------------	------------	-------------	------------	------------	------------

②昨年の令和3年4月から6月を±0(ゼロ)とすると?

令和4年 4月～6月	▲20% 以上	▲20% 未満	▲10% 未満	±0 ほぼ横ばい	+10% 未満	+20% 未満	+20% 以上
---------------	------------	------------	------------	-------------	------------	------------	------------

2. 令和4年4月から6月の3ヶ月の「営業利益(雑収入を除く)」について

※「営業利益」とは、雑収入を除く本業での売上から費用を差し引いたものと捉えてください。

①コロナ前の平成31年4月から令和1年6月を±0(ゼロ)とすると?

令和4年 4月～6月	▲20% 以上	▲20% 未満	▲10% 未満	±0 ほぼ横ばい	+10% 未満	+20% 未満	+20% 以上
---------------	------------	------------	------------	-------------	------------	------------	------------

②昨年の令和3年4月から6月を±0(ゼロ)とすると?

令和4年 4月～6月	▲20% 以上	▲20% 未満	▲10% 未満	±0 ほぼ横ばい	+10% 未満	+20% 未満	+20% 以上
---------------	------------	------------	------------	-------------	------------	------------	------------

3. 令和4年4月から6月の3ヶ月の「経常利益(雑収入を含む)」について

※「経常利益」とは、売上に雑収入も含めた収入から費用を差し引いたものと捉えてください。

①コロナ前の平成31年4月から令和1年6月を±0(ゼロ)とすると?

令和4年 4月～6月	▲20% 以上	▲20% 未満	▲10% 未満	±0 ほぼ横ばい	+10% 未満	+20% 未満	+20% 以上
---------------	------------	------------	------------	-------------	------------	------------	------------

②昨年の令和3年4月から6月を±0(ゼロ)とすると?

令和4年 4月～6月	▲20% 以上	▲20% 未満	▲10% 未満	±0 ほぼ横ばい	+10% 未満	+20% 未満	+20% 以上
---------------	------------	------------	------------	-------------	------------	------------	------------

4. 御社の最も優先される経営課題についてお聞かせください。

ヒトについて (人材確保、教育、労務管理等)	モノについて (IT活用、設備機械、建物等)	カネについて (資金繰り、借入融資、補助金等)	その他
---------------------------	---------------------------	----------------------------	-----

差し支えなければ、具体的にお聞かせください。

事業者名	
------	--